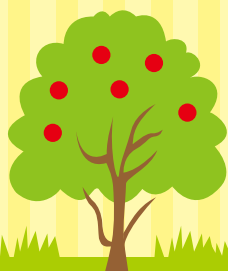


信州大学

OHISAMA NURSERY SCHOOL

おひさま保育園

入園のしおり



..... 保育園の生い立ち

信州大学の学内保育園は、40年以上の歴史のある保育園です。医学部や医学部附属病院に勤める女性たちの、「出産しても安心して仕事を続けたい」という切実な思いを受け、1965年（昭和40年）12月1日に「医学部附属病院授乳所」として開所しました。

それ以来ずっと医学部・医学部附属病院で働き続けるお父さん、お母さんを支えるために保育をし、安心して仕事が続けられる保育園として、多くの方々のご協力とご理解を得て、運営してきました。

しかし、近年建物が老朽化していること、また医療従事職員以外の職員からも保育を望む声がありました。それら状況に鑑み、折しも平成23年度から男女共同参画推進事業を強力に推進していたことから、この事業の一環として、同施設を建替えて拡充することを決定しました。

新保育園建設・運営のため、平成24年2月に保育所新設ワーキンググループを発足させ、医学部及びテニス部並びに全学教育機構の協力を得て、テニスコートの南半分等となる現在の位置に建設されることとなりました。

平成24年12月から園舎の設計が始まり、子どもの安全を最優先に考えて、また保育園の先生方が保育しやすいように工夫し、1日11時間余りの時間を園内で過ごす子どもが、のびのびとすごせるように、子どもの目線に立ったつくり配慮しました。

新園舎は、平成25年4月に着工、同年10月末に竣工しました。建設にあたっては、建設資材の放射線量の監視やシックハウス対策等に万全を期し、また、子どもの手が触れる多くの部分に県産材檜を使用するなど木のぬくもりを感じるつくりとしました。

またお預かりする子どもは、これまでと同様に生後8週間以上4歳未満まで、定員は90名（旧60名）と大幅に増員して利用者拡大の要望に応えました。

平成25年11月1日、これまでの愛称であった「おひさま保育園」を正式名称として、「信州大学おひさま保育園」が開園し、学長が設置、理事（病院担当）が管理者となってこれから運営してまいります。

..... 運営理念

おひさま保育園では信州大学で働く教職員が仕事と育児を両立できるよう、最大限のサポートをし、また保育スタッフとしっかりとした信頼のきずなの中で、ひとりひとりの子どもの育ちを見守れる保育園として運営してまいります。



..... 保育目標

子どもの現在をもっともよく生き、
望ましい未来をつくりだす力の基礎を培う。

- ①自然にふれ、健康な体を育てる
- ②様々なあそびの体験、また音楽や絵本にふれ、豊かな情操を育てる
- ③自分で考え、表現し、行動できる力を育てる
- ④友達を大切にし、友達との楽しさ、ふれあいを体感する

..... 保育方針

両親が働き続ける中での子育てを支援していく

- ①人間形成にとって基礎となる、乳幼児期にひとりひとりの子どもの個性を大切に伸ばし、守っていく。
- ②安定した生活ペースの中で、保育目標に向かって年齢別の計画を立て実践していく。
- ③お父さん、お母さんが働き続けることに寄り添い、そのための態勢を最大限つくっていく。





信州大学 おひさま保育園

所在地 松本市旭3-1-1 信州大学松本キャンパス内
TEL:0263-37-2828 内線:811-6514 FAX:0263-37-3563

●施設概要

木造平屋建て 延床面積:980.64㎡

乳児室・調乳室・保育室・遊戯室・食事室・トイレ・事務室・調理室など

☆乳児室・保育室には床暖房・エアコンを完備しています。

●運営組織

大学関係者・病院関係者から構成される「信州大学おひさま保育園運営委員会」が
保育園の運営を円滑に行います。

●保育業務

保育業務は以下へ委託します。

株式会社アイグラン 広島県広島市西区庚午中 1-7-24

●提携医療機関

信州大学医学部附属病院

☆小児科のご協力を得て、年に2回(6月・11月)定期健康診断を行っています。

緊急の場合も病院の外来や医局で対応していただきます。

●開園日

月曜日～金曜日

ただし、8月の夏季休暇期間中(1週、5日)は希望保育となります。その間の延長保育は行いません。

●休園日

土曜日、日曜日、祝日、12月29日～1月3日、大学が定める日

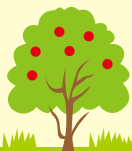
●保育時間

基本保育時間 7:30～18:00

延長保育時間※ 18:00～19:30

※延長保育時間も複数の保育士で保育します。緊急の場合でも電話で対応いたします。

事前に18:30を過ぎることが分かっている場合は、軽食またはおやつを持参してください。



●利用資格

松本キャンパスに所在する部局に勤務する教職員

●入園対象年齢

生後8週経過後～4歳未満児

●定員

90名

●クラス構成と保育士の配置

年 齢	クラス名	保育士人数
0歳児	 みるく  ひよこ	子ども3人につき1人
1歳児	 こぐま  ちゅーりっぷ	
2歳児	 たんぽぽ2	子ども6人につき1人
3歳児	 たんぽぽ1	子ども20人につき1人

- 入園児の年齢構成によっては、異年齢クラスとなる場合があります。
- 年度途中入園により、クラスが移動になる場合があります。

●保育園利用料金（令和2年4月現在）

入園料	3,100円	
基本保育料（月）※	3歳未満 …………… 53,600円	3歳以上 …………… 52,600円
	※兄弟姉妹で在園している場合は、一番下の子の基本保育料が1/2になります。	
延長保育料	15分単位：200円（月締め）	
給食料（月）	6,700円	
その他	おむつ洗濯料：実費	諸行事費：実費

- 基本保育料の年齢は4月1日現在のものです、年間を通して一律の料金です。
- 基本保育料・給食料は前納、延長保育料は次月払いとなり、指定の口座からの引き落としとなります。
- 月の利用日数が10日以下の場合は、基本保育料・給食料が減額になる場合があります。



●年齢別保育内容

保育指針にのっとり、各年齢や個人に合わせた保育目標を立てて実践していきます。

0、1歳



- ①生活のリズムを大切にする
- ②大人との深い信頼関係と愛情の中で、安心して過ごせる環境をつくる
- ③言葉がけをしっかりと、**“言葉”**の発達を大切にする
- ④発達段階をていねいに通る中で、しっかり成長を見守る

2歳



- ①生活のリズム・食事を大切にして、健康な体を育てる
(基本的生活習慣)
- ②友達とのつながりを深め、楽しさを体験する
- ③自分を主張する力、相手の言うことを受けとめる力を大切に、コミュニケーションの基本を友達との中で身につける
- ④自分のことは自分でできる自立の力を育てる
- ⑤存分に心ゆくまで遊ぶ

3歳



- ①2～3歳で育った力を土台にして、ひとりの人間として尊重され、自分を発揮できる力をしっかり育てる
- ②友達を助けたり、自分以外の人へのかかわりを深め、親しい友達とのつながりを深めていく
- ③創作、制作、運動、いろいろなものにチャレンジする

●給食について

おひさま保育園では調理室を完備しており、完全給食（※）を実施しています。（主食・主菜・副菜・汁物・おやつ）園では給食を保育と同様に位置づけ大切に考えています。食事は健康な体のもとでもあり、楽しくおいしいものを食べることで気持ちも満たされます。

毎日「せんせい、今日のごはんはなあに？」と調理室をのぞく子どもたちの目はキラキラしています。

バランスのとれた献立の中で、野菜も肉も魚も少しずつでも何でも食べられるようになり、食生活を楽しみましょう。おやつも手作りです。

毎日の給食のメニューを展示しています。どんなものをどれくらいの量食べているか、保護者の皆さんも是非ご覧ください。

※8月の希望保育期間中と、秋の遠足はお弁当持参になります。

●離乳食について

成長・年齢に応じて、前期・中期・後期とていねいに進め、1歳を目処に離乳を完了していきます。離乳の完了とは、形のある食べ物を噛みつぶす事ができるようになり、エネルギーや栄養素の大部分が母乳または育児用ミルク以外の食物から摂れるようになった状態をいいます。離乳食は食事量・食べ方・進み具合など、とても個人差があります。他のお子さんの進み具合と比べて焦ったり、無理強いする必要はありません。お子さんの様子を見ながら、ゆっくり進めていきましょう。

●アレルギー食について

アレルギーに応じ、一人ひとりに対応します。調理器具も別にして、安全で安心して食べられる食事を作ります。手作りでおいしく、友達との違いがあまりないよう工夫していきます。アレルギーが有る場合は入園時に「アレルギー調査票」を提出してください。

●食材について

国産で出来るかぎり地元の食材を使用します。

添加物やインスタントのものは使用せず、安全な食材で体を守ります。

●母乳について

1歳までの乳児への授乳に対応しています。



●おひさま保育園の活動の紹介

デイリープログラム

	0歳～1歳児		2歳～3歳児
7:30	随時登園 健康観察・おむつ交換・仮眠	母乳をお預かり することも 可能です。	随時登園 健康観察・おむつ交換・排泄
9:00	朝のおやつ・授乳		朝のおやつ・片付け
10:00	遊び・散歩 など	年齢別 カリキュラムで 活動します。	朝の会
11:00	授乳・離乳食・昼食		リトミック・うた 散歩・クラス活動 着替え など
12:00	はみがき・着替え	管理栄養士が 栄養のバランスに 配慮した献立を作成し、 子どもの年齢に合わせた 給食を作ります。	昼食
13:00	お昼寝		はみがき・着替え
14:00			お昼寝
15:00	着替え		着替え・自由遊び
16:00	おやつ・授乳		おやつ
17:00	午後の遊び お迎えが遅い場合は 仮眠		外遊び など
18:00	随時降園 延長保育 (別途料金)		随時降園 延長保育 (別途料金)
19:30			

年間行事

4月 入園式	9月 防災訓練・参観日・遠足	1月 お正月遊び・まゆ玉づくり
5月 こいのぼり会	10月 運動会・ハロウィン	2月 まめまき
6月 遠足・健康診断	11月 焼きいも会・健康診断 観劇会	3月 ひなまつり 大きくなったの会 (卒園式) (親子参加・土曜日開催)
7月 セタまつり	12月 クリスマス会	
8月 プール遊び		

※誕生日会・身体測定は毎月行います。

※観劇会は2年に1回の開催。このほか保護者のみ参加の新年度説明会(5月)、保護者会(年2回)があります。

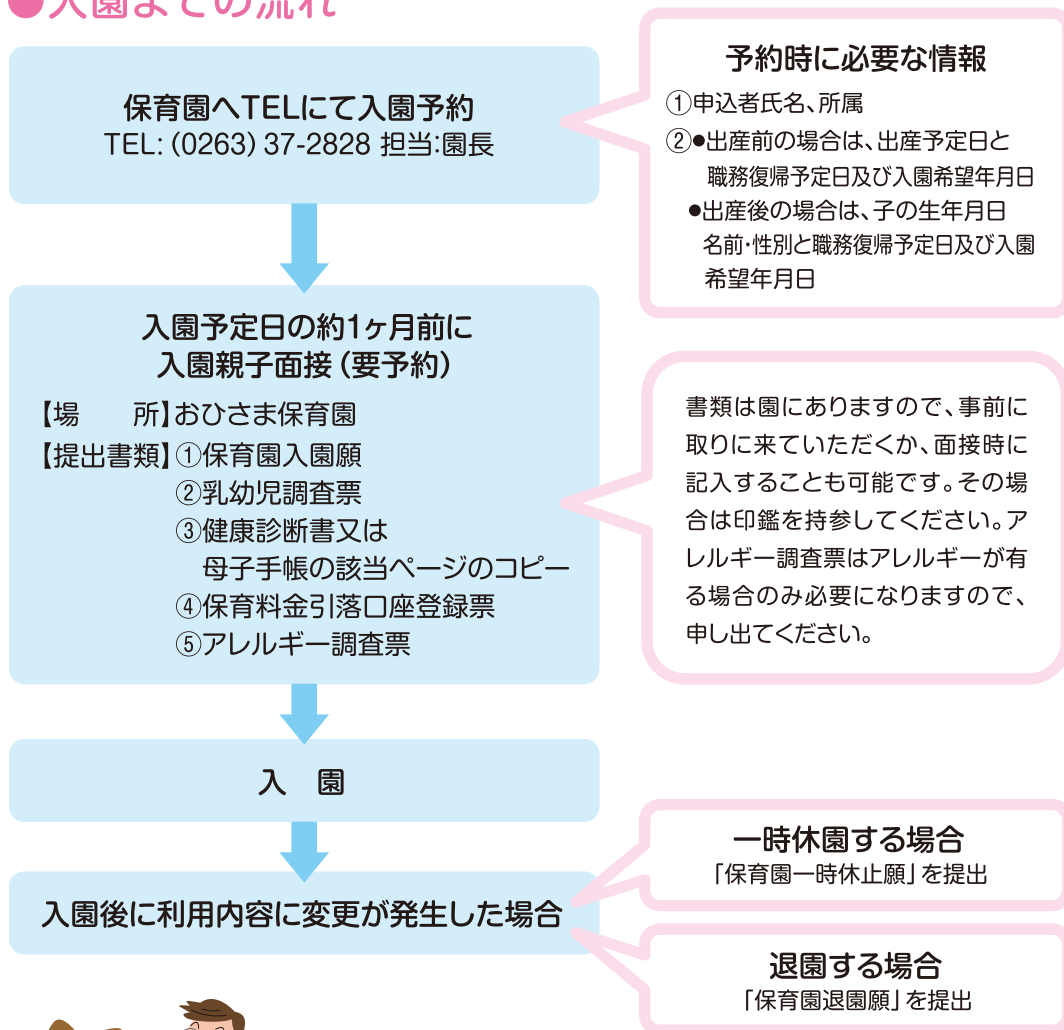
※記載内容は変更になる場合があります。



●入園申込み方法

おひさま保育園では、妊娠が分かった時点で産後休暇または育児休業からの復帰予定を決めて入園の予約をすることができます。(ただし、入園の申込み状況により予約を受付けできない場合もあります。)

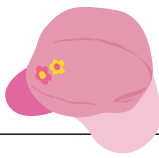
●入園までの流れ



⚠ 自宅住所や配属先が変更になった場合も速やかに園に届け出てください。



●持ち物リスト (必ず全ての持ち物に記名をしてください。)

品 名		必要数
園に置いておくもの	下 着	2～3組
	着替え上下 (0歳はロンパース可)	2～3組
	靴 下	2～3足
	おむつ使用の場合は紙おむつ・おしりふき	必要数
	布付帽子 (入園時に園で注文) 	1枚
	避難用靴	1足
毎日の持ち物	連絡帳	園で用意します
	口拭き用ハンカチタオル	3枚
	食事用エプロン 	3枚
	手拭きタオル 	2枚
月々使用するもの	パジャマ 	1組
	歯ブラシ・コップ 	1セット

親子面接の当日、持ち物の見本をご覧くださいいただけますので、そちらを参考にご準備をお願いいたします。



●ご利用にあたって

おひさま保育園をご利用にあたっては、次のことをお守りください。

1.家庭でしていただくこと

- ①早寝早起きをしましょう。
- ②朝食をしっかり食べましょう。
- ③朝の排便の習慣をつけましょう。
- ④大勢で集団生活をしています。清潔を心がけましょう。
特に爪はこまめに切りましょう。
- ⑤身体に合わないサイズの服装や靴は動きを妨げ、
怪我の原因にもなりますのでやめてください。



2.健康管理について

0歳～3歳という年齢の低い子どもたちの保育園です。
健康が基本になりますので、体調管理を大切にしてください。

①こんな時はお知らせください

機嫌の良し悪しは大事です。体調がおもわしくないときは連絡帳に書いてお知らせください。
無理をすると長引きます。



②こんな時はおしらせします

発熱した場合は、基本的に子どもの体調の様子を見ます。熱が37.5℃以上※1の場合は、緊急連絡先へ電話をしますので、お迎えに来ていただくようお願いいたします。保育中の外傷は緊急連絡先に電話をすると同時に受診をしますので、病院に来ていただくようお願いいたします。

※1 37.5℃未満の場合でも体調が思わしくない場合は連絡しますのでご了承ください。

③こんな時はお休みしてください

集団生活をしていますので、嘔吐、下痢、ウィルス性の風邪などはまわりの友達にうつしてしまいます。感染症※2にかかった場合は医師の診察を受け、許可が出るまでお休みをしてください。

お休みをする場合は、午前9時までにご連絡ください。その際、お子さんの症状についてもお知らせください。

※2 感染症の種類と出席停止の基準は11ページをご覧ください。



感染症の種類と出席停止期間の基準

感染症

- ①感染症に罹患した際、下記の出席停止基準に定められた期間は登園をご遠慮いただきます。
 ②下記の感染症が認められた場合は、保育園にご連絡いただき、担当医による登園許可を得たうえで、登園していただくようお願いいたします。
 「登園許可証（担当医記入）」「登園届出（保護者記入）」は保育園に用意しております。

○担当医が記入した許可証が必要な感染症 「登園許可証（担当医記入）」

	疾患名	登園停止期間の基準
1	麻疹（はしか）	解熱後3日経過するまで
2	風しん	発疹が消失するまで
3	水痘（水ぼうそう）	すべての発疹が痂皮化（かさぶた）するまで
4	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	腫脹が発現した後5日を経過し、かつ全身状態が良好になるまで
5	結核	感染の恐れがないと担当医が認めるまで
6	咽頭結膜熱（プール熱）	主な症状が消え2日経過するまで
7	流行性角結膜炎	結膜炎の症状が消失するまで
8	百日咳	特有の咳が消失するまで （抗菌薬を決められた期間服用する。5日間服用後は担当医の指示に従う。）
9	腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）	症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し48時間をあけて連続2回の検便によっていずれも菌陰性が確認されたもの
10	急性出血性結膜炎	感染の恐れがないと担当医が認めるまで
11	髄膜炎菌性髄膜炎	感染の恐れがないと担当医が認めるまで

上記の疾患は学校保健法の規定により、担当医の許可をいただいてからの登園になります。

○担当医の診断に従い、保護者の届出提出が必要な感染症 「登園届出（保護者記入）」

	疾患名	登園停止期間の基準
1	溶連菌感染症	抗菌薬内服後24時間～48時間経過していること
2	マイコプラズマ肺炎	発熱や激しい咳が収まっていること
3	手足口病	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること
4	伝染性紅班（リンゴ病）	全身状態が良いこと
5	ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
6	ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水泡・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること
7	RSウイルス感染症	呼吸器障害が消失し、全身状態が良いこと
8	帯状疱疹	すべての発疹が痂皮化するまで
9	突発性発疹	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
10	インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日を経過するまで
11	新型コロナウイルス感染症※	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること

上記の疾患は学校保健法の規定により、担当医の診断を受けてからの登園になります。

3.お薬について

原則として保育園での薬の投与は出来ませんが、次の項目を遵守していただいた場合には薬をお預かりし、投与いたしますのでお申し出ください。薬によって時間調整ができるものもありますので、投与の時間を調整できるかどうかを担当医又は薬剤師にご相談いただくようお願いいたします。なお、調整できるものは、ご家庭での投与をお願いいたします。

<お薬をお預かりする際のルール>

- ①病院の処方による薬や担当医の指示に基づいた薬で、今までに投与したことがあり、異常がなかった薬をお預かりします。市販薬や初めてのものはお預かりできません。
 ※医療機関受診後に直接登園されたような場合には、初めての薬は保護者の方が、投与していただくようお願いいたします。
- ②「薬投与依頼書」を記入いただき、ご提出ください。「薬投与依頼書」がない場合は、投与できません。
- ③薬には必ず目立つよう名前と日付を書いてください。
- ④「薬投与依頼書」と薬は、必ず直接保育士に手渡しし、何に効く薬か、保存方法、投与に関する注意事項等をお伝えください。
- ⑤経口薬は1回分ずつに分けてお持ちください。軟膏、目薬等の分けられないものは、適量を指示してください。
- ⑥解熱剤は経口薬、坐薬に拘わらずお預かりできません。
 （37.5度以上の発熱の場合は、ご連絡させていただきます。）
- ⑦喘息の吸入はできません。



4.送迎について

送迎時の安全対策として以下のことを遵守してください。

- ①登園・降園時には職員に声をかけてください。
- ②父母以外の方がお迎えのときは、必ず「今日は〇〇が迎えに行きます」とご連絡ください。
- ③あらかじめ父母以外の方でお迎えに来ることがある方を事前にご紹介ください。確認させていただきます。

●保育園と家庭とのつながり

1.おたより

おひさま保育園では毎月、園だよりを作成しています。月間の行事予定や、給食の献立等をお知らせします。

2.連絡帳

毎日のご両親と保育園との往復ノートです。日々の成長の記録、その日にあったことなど、ていねいに記録していきます。このノートが貴重な成長日記になっていきます。身体測定の結果も連絡帳でお知らせします。

3.さつき会

おひさま保育園の保護者会です。保育園では、職員と保護者の皆さんが信頼関係を持って一人ひとりの子どもの成長を見守るために、支えあっています。規約のとおり一緒に力を合わせて保育園を守っていきましょう。

●災害が発生した場合の対応

災害が発生した場合の対応は以下のとおりです。

1.保育園内で火災等が発生し、園内での保育ができなくなった場合

大学で指定した一時避難場所へ避難すると同時に、保育園から緊急連絡先へ連絡しますので、すみやかにお迎えに来ていただくようお願いします。

2. 保育園で保育中に災害が発生した場合

災害発生時は保育園にて待機します。ただし、保育園の建物に被害が発生し保育園にて待機することが不当と判断したときは大学で指定された一時避難場所へ避難をします。必要に応じて保育園より緊急連絡先へ連絡し、お迎えを要請しますので、その際はすみやかにお迎えに来ていただくようお願いします。

3.大規模災害が発生した場合

保育園で「災害用伝言ダイヤル171」に登録をしますので、確認し対応してください。

伝言の再生方法 171 ➡ 2 ➡ 0263-37-2828 (市外局番からダイヤルしてください)

●おひさま保育園利用にあたってのQ&A

Q1.慣らし保育はありますか？

A 慣らし保育期間はありませんが、正式な入園前に親子で見学し、保育を体験することができます。事前予約が必要になりますので、詳しくは園にお問い合わせください。

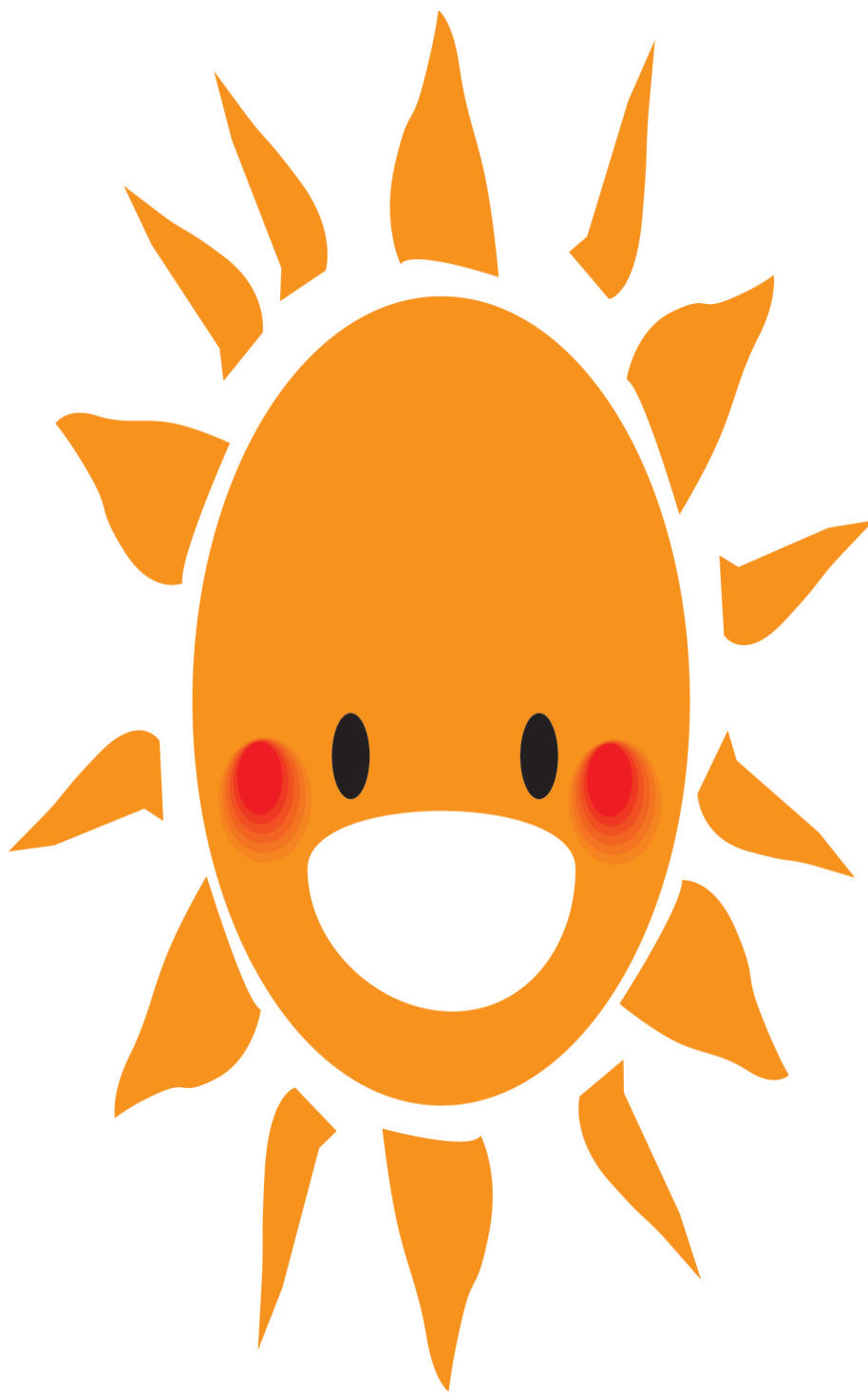
Q2.食物アレルギー以外のアレルギーがある場合の提出書類はありますか？

A 書類はありませんが、必ず入園面接の際にお知らせください。



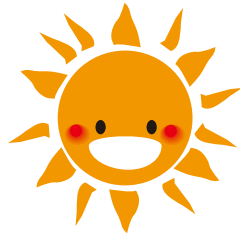
●おさんぽマップはWebでは公開していません。ご了承ください。

●おひさま保育園おさんぽマップ



OHISAMA NURSERY SCHOOL





OHISAMA NURSERY SCHOOL

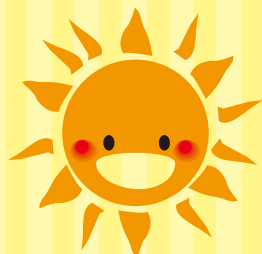
memo

Handwriting practice lines consisting of 18 horizontal dashed lines.



OHISAMA NURSERY SCHOOL





OHISAMA NURSERY SCHOOL

入園に関するお問合せ

信州大学おひさま保育園

TEL:0263-37-2828 内線:811-6514

その他お問合せ

**信州大学医学部附属病院
職員・安全係**

TEL:0263-37-2742 内線:811-6122

運営に関するお問合せ

**信州大学総務部人事課
人材育成グループ**

TEL:0263-37-2167 内線:811-2127

